

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社R-CORPORATION

②施設・事業所情報

名称：ネスト瀬谷		種別：認可保育所
代表者氏名：飯田 美津子		定員（利用人数）：58名
所在地：横浜市瀬谷区中央6-1 5		
TEL：045-303-0234		ホームページ：https://www.sakuranbo.or.jp
【施設・事業所の概要】		
開設年月日 2018年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：特定非営利活動法人さくらんぼ		
職員数	常勤職員：15名	非常勤職員 22名
専門職員	（専門職の名称） 名	
	保育士 20 名	看護師 2 名
	栄養士 1 名	調理師 3 名
	子育て支援員 2 名	
施設・設備の概要	（居室数）	（設備等）
	保育室 6室	園庭

③理念・基本方針

<保育理念>
自分を信じ、愛し、人を信頼する子どもを育てます

<基本方針>
1. 基本的信頼感を育む保育
2. 自己肯定感をはぐくむ保育
3. 感性をはぐくむ保育
4. 個性を認め合う保育
5. 家庭に寄り添う保育
6. 楽しく食べる安全な給食

④施設・事業所の特徴的な取組

●「ネスト瀬谷」は、特定非営利活動法人さくらんぼ（以下、法人という）が運営する認可保育園です。法人は、横浜市瀬谷区で「参加障害のない街づくり」というミッションを掲げ、子どもや子育てに関連した10種類の事業を運営・実施しています。ネスト瀬谷は、相鉄線瀬谷駅に直結した商業施設ビルの中に位置し、利便性も高く、親子が安心して通園できる環境です。開設2年の新しい保育園であり、園舎内は天然素材を多く採用した落ち着いた造りで、保育室も十分な広さを設けています。ネスト瀬谷では、看護師を配置し、障がい児、医療的ケアが必要な子どもも入園できる体制作りは特徴の1つであり、一時保育の受け入れや子育て相談等を受ける等、地域の子育て支援に尽力しています。

●ネスト瀬谷は、異年齢の子どもの育ちあいを大切に、柔軟な日課を組むことにより一人ひとりの子どもの育ちや気持ちに寄り添った保育を行っています。また、それぞれの家庭環境を把握及び考慮し、子どもや保護者への共感性ある支援に努めています。保育では、畑で土に触れ、季節の野菜の収穫体験や、ダイナミックな泥んこ遊びの機会を設け、食事の提供では、安全性の高い食材の選定を行い、園独自での調理により給食とおやつを提供しています。保育時間については、20時までの延長保育に正規職員を配置し、1日を通して長時間の保育に配慮する等、夕食の提供も行っています。ネスト瀬谷では保育の質の向上に常に工夫と積極的な取り組みを行っています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2020年5月22日（契約日） ～ 2020年11月25日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	初回（ 年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

1. 【一人ひとりの子どもに寄り添う保育支援】

●法人の各事業は、目の前の子どもやその家族の困りごとに共感し、寄り添うことを、根幹として事業を展開しています。子育て親子の生活を支えるという視点での提供では、毎日夕方に「おにぎりの時間」が設けられ、希望すれば誰でもおにぎりを食べることができる時間を設けています。個別的な配慮を必要とする子ども（医療的ケア児・アレルギー対応児など）を受け入れ、保護者と共感しながら子育ての伴走者として努めています。また、畑を活用した泥んこ遊びを中心に自然の中で四季に触れながら十分に遊び、子どもの感性を育み、子ども一人ひとりを大切にする保育を実践しています。

2. 【体と心を育てる給食の提供】

●ネスト瀬谷では、安全性の高い食材を選定して自園調理での給食とおやつを提供しています。無添加・国産・減農薬に拘り、子どもに安全で確かな食材を使用した給食を提供し、楽しく食べることを大切にしながら食育に力を入れています。新メニューも自然の食材の味、旬の食材に拘り、加工品はできるだけ使用せず、健全な食生活を実践できる力を育てています。

3. 【子どもが過ごしやすい保育環境】

●保育園は、相鉄線瀬谷駅から直結の商業施設ビルの中に位置し、利便性、防犯面等、子どもが安心して生活できる環境下にあります。園舎内は天然素材を多く使用した安全に配慮された造りと、十分な広さのある保育室を設け、各保育室の空調・換気等は事務室でも調整ができるよう配慮されています。また、看護師を配置する等、個別的な配慮を必要とする子どもに寄り添う保育にも力を入れ、保護者アンケートからも職員への厚い信頼が寄せられています。

◇改善を求められる点

1. 【地域に開かれた子育て支援の取り組み】

●一時保育・親子ルーム・赤ちゃんひろば・子育て相談等、地域の子育て支援に力を入れ、今年度も事業の実施を計画していましたが、新型コロナウイルス禍で開催に至らない結果となりました。今後の新型コロナウイルスの収束も懸念されますが、継続して地域の福祉ニーズの把握や、瀬谷区施設長会等を通じた情報交換、また、他園と

の交流、子育て支援者との横のつながりを大切にしながら、必要な社会資源として地域の子育て支援に取り組んでいかれることを期待いたしております。

2. 【就学支援への取り組み】

●今年度、ネスト瀬谷では初の卒園生を送り出すため、就学に向けて十分な計画を立てて取り組みました。しかし、新型コロナウイルス感染予防の観点から保育士と小学校教員との意見交換や連携、保護者への情報提供、関り等、不十分さが否めない状況でした。新型コロナウイルス禍の最中ではありますが、小学校との連携、保護者との連携の工夫を図り、園としてどのように対応していくかを全職員で考え、子ども、保護者への不安軽減等に対して十分な取り組みを期待しています。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

施設名： 特定非営利活動法人さくらんぼ ネスト瀬谷

＜評価に取り組んだ感想＞

初めての第三者評価が、はからずもコロナ禍での色々な制約がある中での受審となってしまうましたが、アンケートで保護者の方々からの温かいメッセージをいただいたり、事前に職員全員で取り組んだ自己評価の振り返りを行ったことで、当園の良いところや改善点、今後の課題などを見直すきっかけとなりました。

実地調査の日は両日とも雨で、子どもたちが一番楽しみにしている外遊びの様子を見ていただけなかったことは残念でしたが、保育室内での様子を見ていただいたり、じっくりとお話を聞いていただくことができました。

横浜保育室からの認可移行後3年が経ち、以前より取り組んでいた一時保育に加えて、医療的ケア児、障がい児の受け入れをしていることについて、ようやく地域の中で周知され始めていることを実感している昨今、改めて当法人が目指しているに向かって一歩一歩進んでいることを、評価機関の方から言葉によって表現していただき確認ができたことは、大きな喜びとともにモチベーションアップにつながりました。

＜評価後取り組んだ事として＞

1. 保育記録・個人記録の整備と見直し
2. 職員間のチーム力の強化
3. 事故予防、ヒヤリハットの再認識

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり